

上越教育大学自然系理科地学教室
卒業論文・修士論文中間発表プログラム

期日：令和2年12月26日（土）

会場：講義棟 302 教室

■開会の辞 14：30～14：35 天野 和孝 特任教授

■発表

1. 「アンモニア分子輝線と赤外線観測に基づいた異なる星形成段階にある星間雲における温度分布の研究」

14：35～15：05 学部4年 山賀 響

2. 「機械学習を用いた銀河の形態分類の研究」

15：05～15：35 学部4年 松島 理恵

3. 「重力レンズ効果を使った高赤方偏移クェーサー母銀河における低温分子ガスの研究 - ALMA 観測に基づく重力レンズ天体Cloverleafの像復元と分子ガスの空間分布/速度構造-」

15：35～16：05 修士2年 小田川 琢郎

■閉会の辞 16：05～16：10 濤崎 智佳 教授

休憩 16：10～16：30

■講演 1 16：30～17：00

「新潟県が熱帯だった頃の日本海の貝化石群」

上越教育大学大学院学校教育研究科 天野 和孝 特任教授

休憩 17：00～17：10

■講演 2 17：10～17：40

「電波望遠鏡で探る"銀河"のご近所づきあい」

上越教育大学大学院学校教育研究科 金子 紘之 特任助教

※この発表会は一般に公開されています。